

令和5年度

# 仙台市水道事業会計決算の大要

仙台市水道局



# 令和5年度仙台市水道事業の概況と決算の概要

## 1 事業の概況

本年度の水道事業は、「仙台市水道事業基本計画(令和2年度～令和11年度)」と、その実施計画に当たる「仙台市水道事業中期経営計画(令和2年度～令和6年度)」に基づき、「水道システムの最適化」、「持続可能な経営」、「関係者との連携強化」に取り組みながら、お客さまが実感できる良好な水質の実現と水道水の安定供給に努めてまいりました。

事業実績につきましては、年間総配水量が1億1,977万4千立方メートル、前年度比33万3千立方メートル(0.3%)減、年間有収水量が1億1,272万1千立方メートル、前年度比32万4千立方メートル(0.3%)減となり、有収率は前年度と同率の94.1%となりました。

経営面におきましては、AI技術を用いた管路の漏水履歴や埋設環境等の因果関係の分析、劣化予測による、将来リスクや長期的な更新需要の予測精度向上に取り組むとともに、老朽化した管路の更新、水需要に合わせた施設の再構築など、経営基盤の強化に向け、アセットマネジメントの取り組みを進めてまいりました。

建設改良事業につきましては、配水管整備事業で、配水支管の更新工事などを行い、事業費85億7千7百万円を支出し、配水管延べ34,647メートルを布設しました。また、施設整備事業では、配水施設の耐震補強工事や非常用自家発電設備更新工事等の災害対策関連事業に加え、中原水系苦地沈砂池油分計設置工事等の安全対策関連事業などを行ったほか、塩竈市との共同浄水場整備のための基本設計業務を委託するなど、事業費28億6千7百万円を支出しました。

### (1) 普及状況

区分	令和5年度	令和4年度	比較	
			増減(△減)	比率(%)
計画給水区域内人口(A)	1,064,440人	1,066,234人	△ 1,794人	99.8
給水人口(B)	1,061,787人	1,063,510人	△ 1,723人	99.8
普及率(B/A)	99.8%	99.7%	0.1%	-

### (2) 配水状況

区分	令和5年度	令和4年度	比較	
			増減(△減)	比率(%)
年間総配水量	119,774,038 m <sup>3</sup>	120,106,583 m <sup>3</sup>	△ 332,545 m <sup>3</sup>	99.7
一日平均配水量	327,251 m <sup>3</sup>	329,059 m <sup>3</sup>	△ 1,808 m <sup>3</sup>	99.5
一日最大配水量	343,998 m <sup>3</sup>	352,838 m <sup>3</sup>	△ 8,840 m <sup>3</sup>	97.5
使用給水栓数	492,141 栓	486,338 栓	5,803 栓	101.2
年間有効水量	115,491,534 m <sup>3</sup>	115,804,720 m <sup>3</sup>	△ 313,186 m <sup>3</sup>	99.7
年間有収水量	112,721,483 m <sup>3</sup>	113,045,539 m <sup>3</sup>	△ 324,056 m <sup>3</sup>	99.7
有効率	96.4%	96.4%	0.0%	-
有収率	94.1%	94.1%	0.0%	-

## 2 決算の大要

### (1) 収益的収入及び支出

#### 収 益 的 収 入

(単位 千円)

区 分 科 目	予 算 額			決 算 額	増 減 ( △ 減 )
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額 ( △ 減 )	計		
水道事業収益	30,220,300	197,000	30,417,300	30,306,729	△ 110,571
営業収益	27,277,311	△ 77,000	27,200,311	27,138,021	△ 62,290
給水収益	25,947,673	△ 83,000	25,864,673	25,839,900	△ 24,773
受託工事収益	114,345	1,000	115,345	82,630	△ 32,715
その他営業収益	1,215,293	5,000	1,220,293	1,215,491	△ 4,802
営業外収益	2,939,764	274,000	3,213,764	3,161,587	△ 52,177
受取利息	6,160	0	6,160	5,470	△ 690
不動産賃貸料	36,476	2,000	38,476	38,785	309
水道加入金	1,226,193	144,000	1,370,193	1,305,538	△ 64,655
他会計補助金	330,447	0	330,447	330,446	△ 1
長期前受金戻入	1,312,932	0	1,312,932	1,316,106	3,174
雑収益	27,556	128,000	155,556	165,242	9,686
特別利益	3,225	0	3,225	7,121	3,896
固定資産売却益	1	0	1	0	△ 1
過年度損益修正益	3,224	0	3,224	7,121	3,897

(注) 収益的収入は消費税及び地方消費税込みの額である。

水道事業収益は、当初 30,220,300千円を予定いたしましたでしたが、水道加入金、雑収益等の増収見込みと、給水収益の減収見込みとの差引きにより、197,000千円を増額補正いたしましたので、最終予算額は 30,417,300千円となりました。

決算については、雑収益等で増収となりましたが、水道加入金等の減収により 30,306,729千円となりましたので、予算額に対して 110,571千円の減収となりました。

## 収 益 的 支 出

(単位 千円)

区 分 科 目	予 算 額						決 算 額	不 用 額
	当初予算額	補正予算額 (△ 減)	予備費 支出額	流用増減額 (△ 減)	繰 越 額	計		
水道事業費用	27,300,882	△ 633,000	0	0	4,240	26,672,122	25,125,404	1,546,718
営業費用	26,102,106	△ 572,000	0	△ 17,032	4,240	25,517,314	24,000,738	1,516,576
原水費	723,926	△ 53,000	0	0	0	670,926	617,715	53,211
浄水費	2,684,656	△ 89,000	0	0	0	2,595,656	2,367,694	227,962
受水費	5,026,112	0	0	△ 17,032	0	5,009,080	4,879,329	129,751
配水費	3,338,248	△ 295,000	0	0	4,240	3,047,488	2,551,046	496,442
給水費	2,480,926	△ 12,000	0	0	0	2,468,926	2,238,824	230,102
受託工事費	114,346	△ 3,000	0	0	0	111,346	89,405	21,941
業務費	1,409,534	△ 57,000	0	0	0	1,352,534	1,301,775	50,759
総係費	1,477,456	△ 42,000	0	0	0	1,435,456	1,411,832	23,624
減価償却費	8,419,261	0	0	0	0	8,419,261	8,298,511	120,750
資産減耗費	427,641	△ 21,000	0	0	0	406,641	244,607	162,034
営業外費用	1,125,976	△ 77,000	0	17,032	0	1,066,008	1,065,905	103
支払利息	616,005	△ 45,000	0	△ 2,900	0	568,105	568,039	66
消費税及び地方消費税	505,971	△ 32,000	0	△ 61,411	0	412,560	412,560	0
雑支出	4,000	0	0	81,343	0	85,343	85,306	37
特別損失	42,800	16,000	0	0	0	58,800	58,761	39
過年度損益修正損	42,800	16,000	0	△ 541	0	58,259	58,222	37
固定資産売却損	0	0	0	481	0	481	480	1
その他特別損失	0	0	0	60	0	60	59	1
予備費	30,000	0	0	0	0	30,000	0	30,000
予備費	30,000	0	0	0	0	30,000	0	30,000

(注) 収益的支出は消費税及び地方消費税込みの額である。

水道事業費用は、当初 27,300,882千円を予定いたしましたが、過年度損益修正損の増額見込みと、浄水費、配水費等の減額見込みとの差引きにより、633,000千円を減額補正し、これに前年度から繰り越した営業費用 4,240千円を加え、最終予算額は 26,672,122千円となりました。

決算については、配水費、給水費等の減少により 25,125,404千円となりましたので、不用額は 1,546,718千円となりました。

## (2) 資本的収入及び支出

## 資 本 的 収 入

(単位 千円)

区 分 科 目	予 算 額				決 算 額	増 減 ( △ 減 )
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額 ( △ 減 )	繰 越 額	計		
水 道 事 業 資 本 的 収 入	6,923,112	△ 538,000	1,784,000	8,169,112	4,889,568	△3,279,544
企 業 債	5,153,000	△ 434,000	1,784,000	6,503,000	3,509,000	△2,994,000
固 定 資 産 売 却 代 金	7,800	0	0	7,800	7,320	△ 480
出 資 金	1,068,987	57,000	0	1,125,987	941,553	△ 184,434
国 庫 補 助 金	46,955	21,000	0	67,955	17,551	△ 50,404
開 発 負 担 金	309,742	△ 104,000	0	205,742	207,104	1,362
負 担 金	307,911	△ 71,000	0	236,911	181,757	△ 55,154
そ の 他 資 本 的 収 入	28,717	△ 7,000	0	21,717	25,283	3,566

(注) 資本的収入は消費税及び地方消費税込みの額である。

水道事業資本的収入は、当初 6,923,112 千円を予定いたしましたが、出資金、国庫補助金の増収見込みと、企業債、開発負担金等の減収見込みとの差引きにより、538,000 千円を減額補正し、これに前年度から繰り越した同意済企業債 1,784,000 千円を加え、最終予算額は 8,169,112 千円となりました。

決算額は 4,889,568 千円となり、予算額に比べ 3,279,544 千円の減収となりました。これは、企業債 1,926,000 千円、出資金 161,814 千円、国庫補助金 50,675 千円、負担金 110,436 千円を繰越工事の財源として翌年度へ繰り越した事等によるものです。

## 資 本 的 支 出

(単位 千円)

区 分 科 目	予 算 額						決 算 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額
	当初予算額	補正予算額 (△ 減)	予備費 支出額	流 用 増減額	繰 越 額	計			
水道事業 資本的支出	22,254,796	△1,503,000	0	0	4,342,650	25,094,446	17,824,990	6,148,801	1,120,655
建設改良費	16,285,273	△1,383,000	0	0	4,342,650	19,244,923	12,005,512	6,148,801	1,090,610
配水管整備 事業費	11,062,768	△ 884,000	0	0	3,443,428	13,622,196	8,576,581	4,166,941	878,674
施設整備 事業費	4,137,580	△ 390,000	0	0	754,072	4,501,652	2,866,521	1,470,351	164,780
受託等 工事費	1,084,925	△ 109,000	0	0	145,150	1,121,075	562,410	511,509	47,156
企業債償還金	5,939,523	△ 120,000	0	0	0	5,819,523	5,819,478	0	45
予 備 費	30,000	0	0	0	0	30,000	0	0	30,000

(注) 資本的支出は消費税及び地方消費税込みの額である。

水道事業資本的支出は、当初 22,254,796 千円を予定いたしました。建設改良費、企業債償還金の減額見込みにより、1,503,000 千円を減額補正し、これに前年度から繰り越した建設改良費 4,342,650 千円を加え、最終予算額は 25,094,446 千円となりました。

決算額は 17,824,990 千円となり、配水管整備事業費 4,166,941 千円、施設整備事業費 1,470,351 千円、受託等工事費 511,509 千円の合計 6,148,801 千円を翌年度へ繰り越いたしましたので、不用額は 1,120,655 千円となりました。

次に、資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額の補てん財源について説明いたします。

資本的収入額 4,889,568 千円が資本的支出額 17,824,990 千円に対し不足する額 12,935,422 千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 1,016,305 千円、過年度分損益勘定留保資金 6,885,944 千円、当年度分損益勘定留保資金 994,725 千円及び建設改良積立金 4,038,448 千円で補てんいたしました。

## (3) 損益計算書

## 比較損益計算書

(単位 千円)

費用の部				収益の部					
科目	区分	令和5年度	令和4年度	増減 (△減)	科目	区分	令和5年度	令和4年度	増減 (△減)
営業費用		22,874,091	22,960,684	△ 86,593	営業収益		24,693,972	24,565,153	128,819
営業外費用		647,504	619,330	28,174	営業外収益		3,038,384	3,087,705	△ 49,321
特別損失		53,513	44,218	9,295	特別利益		6,572	9,822	△ 3,250
小計		23,575,108	23,624,232	△ 49,124					
当年度純利益		4,163,820	4,038,448	125,372					
計		27,738,928	27,662,680	76,248	計		27,738,928	27,662,680	76,248

(注) 損益計算書は消費税及び地方消費税抜きの額である。

当年度の総収益は 27,738,928 千円で、前年度に比べ 76,248 千円の増収となりました。これは、水道加入金等の営業外収益で 49,321 千円、過年度損益修正益等の特別利益で 3,250 千円減少しましたが、その他営業収益等の営業収益で 128,819 千円増加したことによるものです。

また、総費用は 23,575,108 千円で、前年度に比べ 49,124 千円の減少となりました。これは、雑支出等の営業外費用で 28,174 千円、過年度損益修正損等の特別損失で 9,295 千円増加しましたが、配水費等の営業費用で 86,593 千円減少したことによるものです。

以上により、当年度は 4,163,820 千円の純利益となりました。

(4) 剰余金計算書及び剰余金処分計算書(案)

資本剰余金については、前年度末残高は 28,826,990 千円でありましたが、増減はありませんでしたので、当年度末残高は 28,826,990 千円となりました。当年度末残高の内訳は、受贈財産評価額 4,044,265 千円、工事負担金 1,248,090 千円、国庫(県)補助金 415,509 千円、開発負担金 22,339,295 千円、その他資本剰余金 779,831 千円となっております。

利益剰余金については、前年度末残高が 8,360,240 千円でありましたが、議決による処分により 4,321,792 千円が減少し、当年度純利益 4,163,820 千円が生じたことにより、当年度末残高は 8,202,268 千円となりました。

当年度末処分利益剰余金 8,202,268 千円については、4,038,448 千円を資本金に組み入れ、残額の 4,163,820 千円を建設改良積立金に積み立ていたします。

## (5) 貸借対照表

## 比較貸借対照表

(単位 千円)

資 産 の 部				負 債 ・ 資 本 の 部			
区分 科目	令和5年度	令和4年度	増 減 ( △ 減 )	区分 科目	令和5年度	令和4年度	増 減 ( △ 減 )
固定資産	185,795,818	183,226,373	2,569,445	固定負債	49,806,107	51,775,067	△ 1,968,960
流動資産	21,599,602	22,174,196	△ 574,594	流動負債	11,259,405	11,682,765	△ 423,360
				繰延収益	27,175,509	27,893,711	△ 718,202
				資本金	82,125,141	76,861,796	5,263,345
				剰余金	37,029,258	37,187,230	△ 157,972
計	207,395,420	205,400,569	1,994,851	計	207,395,420	205,400,569	1,994,851

(注) 貸借対照表は消費税及び地方消費税抜きの額である。

固定資産のうち、有形固定資産については、前年度末残高は 178,041,805 千円でありましたが、当年度内に建設改良事業により 10,803,503 千円、寄附により 189,379 千円、リース資産取得により 36,229 千円の合計 11,029,111 千円が増加し、減価償却により 8,030,530 千円、除却により 205,997 千円、売却等により 7,800 千円の合計 8,244,327 千円が減少しましたので、当年度末残高は 180,826,589 千円となりました。無形固定資産については、前年度末残高は 5,115,068 千円でありましたが、建設改良事業により 52,642 千円が増加し、減価償却により 267,981 千円が減少しましたので、当年度末残高は 4,899,729 千円となりました。投資については、前年度末残高は 69,500 千円でありましたが、増減はありませんでしたので、当年度末残高は 69,500 千円となりました。これにより、固定資産の当年度末残高は 185,795,818 千円となりました。

流動資産については、前年度末残高は 22,174,196 千円でありましたが、未収金 81,095 千円、貯蔵品 2,986 千円、前払費用 682 千円が増加し、現金及び預金 659,357 千円が減少しましたので、当年度末残高は 21,599,602 千円となりました。

固定負債については、前年度末残高は 51,775,067 千円でありましたが、引当金 60,377 千円が増加し、企業債 1,956,555 千円、リース債務 72,782 千円が減少しましたので、当年度末残高は 49,806,107 千円となりました。

流動負債については、前年度末残高は 11,682,765 千円でありましたが、リース債務 5,927 千円、預り金 37,656 千円、引当金 8,424 千円が増加し、企業債 353,923 千円、未払金 120,879 千円、未払費用 565 千円が減少しましたので、当年度末残高は 11,259,405 千円となりました。

繰延収益については、前年度末残高は 27,893,711千円でありましたが、長期前受金 718,202千円が減少しましたので、当年度末残高は 27,175,509千円となりました。

資本金については、前年度末残高は 76,861,796千円でありましたが、5,263,345千円が増加しましたので、当年度末残高は 82,125,141千円となりました。

剰余金については、前年度末残高は 37,187,230千円でありましたが、利益剰余金 157,972千円が減少しましたので、当年度末残高は 37,029,258千円となりました。

なお、用地の内訳は別表のとおりです。

以上が、令和5年度仙台市水道事業会計決算の大要です。

## 別表

## 用地内訳表

令和6年3月31日現在

区分	所在	面積 (㎡)	帳簿価額 (千円)	使用目的	備考	
施設	大倉川 水源関係	青葉区芋沢字中田西29-1 外49	53,697	25,401	隧道用地	
		青葉区芋沢字甲野田中2-2 外10	6,099	2,851	導水管路用地	
		青葉区芋沢字中山下24-3 外22	82,282	221,030	貯水池用地	
		青葉区芋沢字中原17-1 外40	67,460	35,943	浄水場用地	
		青葉区芋沢字大竹原8-2 外23	28,636	30,382	送水管路用地	
		青葉区国見三丁目24-1 外17	35,555	79,364	配水所用地	
		青葉区上愛子字松原39-2	233	898	ポンプ場用地	
		青葉区国見二丁目55 外12	930	221	配水管路用地	
		青葉区芋沢字大竹原5-1 外9	17,624	212,050	発生土処分用地	
		小計	292,516	608,140		
用地	青下 水源関係	青葉区熊ヶ根字大原道19-1 外60	876,055	909,071	水源用地	
		青葉区大倉字大原新田12-5 外13	2,135	21	隧道用地	
		小計	878,190	909,092		
用地	大倉ダム 水源関係	青葉区芋沢字中田西9-7 外10	17,488	3,174	隧道用地	塩竈市共有地含
		青葉区芋沢字青野木84-3 外46	45,570	184,196	導水管路用地	塩竈市共有地含
		青葉区国見六丁目13-2 外14	67,295	203,416	浄水場用地	塩竈市共有地含
		青葉区小松島三丁目5-10 外5	1,472	21,140	送水管路用地	
		宮城野区柗江19-2 外11	20,956	288,641	配水所用地	
		青葉区国見六丁目13-14 外2	234	1,446	ポンプ場用地	
		青葉区貝ヶ森二丁目21-5 外14	3,653	51,235	配水管路用地	
		青葉区川平三丁目13-14 外2	2,029	16,002	流量計室用地	
		青葉区芋沢字中田西9-8 外8	2,051	6,904	その他用地	塩竈市共有地含
		小計	160,748	776,154		

区 分	所 在	面 積 (㎡)	帳簿価額 (千円)	使 用 目 的	備 考	
施 設	釜 房 ダ ム 水 源 関 係	川崎町小野字小地倉山1-10 外6	254,001	28,777	隧道用地	
		川崎町支倉字上赤沢山2-2	12,479	9,735	沈砂池用地	
		太白区茂庭字中谷地山8-3 外63	34,860	28,364	導水管路用地	
		太白区茂庭字上ノ原山128-2 外15	127,581	181,811	浄水場用地	
		太白区佐保山9-2 外16	3,732	12,290	送水管路用地	
		青葉区荒巻字青葉341-1 外18	65,661	310,252	配水所用地	
		青葉区荒巻字青葉694-4 外6	20,943	179,553	ポンプ場用地	
		太白区茂庭字人来田西7-3 外184	92,840	393,075	配水管路用地	ガス局・建設局 共有地含
		太白区茂庭字坂ノ下29-3 外2	100,719	327,520	発生土処分用地	
		宮城野区仙台港北二丁目3-4 外13	1,477	60,105	その他用地	ガス局・NTT・ 東北電力共有地含
	小 計	714,293	1,531,482			
用 地	七 北 田 水 源 関 係	泉区福岡字東泉24-3 外15	15,583	62,908	水源用地	
		泉区福岡字台103-2 外3	82,529	189,699	浄水場用地	
		泉区小角字下河原3-15 外29	7,708	70,023	送水管路用地	
		泉区福岡字岳山3-13 外24	77,952	976,951	配水所用地	
		青葉区芋沢字上新田50-7 外18	20,238	220,137	ポンプ場用地	
		泉区実沢字荒神39-4 外12	860	13,203	配水管路用地	
		泉区南中山一丁目44-5 外1	1,025	27,292	高架水槽用地	
		泉区南光台二丁目68-543	514	2,726	流量計室用地	
		泉区福岡字大沢3-8 外9	658	10,217	発生土処分用地	
			小 計	207,067	1,573,156	

区 分	所 在	面 積 (㎡)	帳簿価額 (千円)	使 用 目 的	備 考	
施	広 域 水 道 関 係	太白区茂庭字大堤21-118 外12	14,085	103,967	送水管路用地	
		太白区茂庭字馬越石20-5 外19	80,398	762,737	配水所用地	
		青葉区芋沢字綱木坂32 外9	21,728	336,710	ポンプ場用地	
		太白区茂庭字生出森45-2 外12	20,502	105,451	配水管路用地	
		青葉区国見六丁目12-33 外1	412	302	流量計室用地	
		青葉区小松島四丁目53-2	108	8,810	その他用地	
	小 計	137,233	1,317,977			
設	宮 床 ダ ム 水 源 関 係	泉区福岡字檀ノ原56-5 外1	900	13,768	導水管路用地	
		泉区朴沢字相ノ沢4 外2	2,339	8,271	その他用地	
	小 計	3,239	22,039			
用	そ の 他 の 水 源 関 係	青葉区大倉字高見沢11-2 外4	9,307	9,147	導水管路用地	
		青葉区大倉字高見沢25-2 外8	20,906	38,287	浄水場用地	
		青葉区上愛子字堤4-2 外68	36,470	157,799	送水管路用地	
		青葉区大倉字下窪37-2 外7	11,541	34,533	配水所用地	
		青葉区大倉字宮前4-1 外4	5,935	21,968	ポンプ場用地	
		青葉区大倉字堰下12-6	10	30	その他用地	
	小 計	84,169	261,764			
地	資 材 置 場 用 地 ほ か	宮城野区扇町四丁目5-1	10,250	57,266	資材置場用地	
		富谷市富ヶ丘一丁目3-88 外43	83,548	223,144	その他用地	
	小 計	93,798	280,410			
計		2,571,253	7,280,214			

区 分	所 在	面 積 (㎡)	帳簿価額 (千円)	使 用 目 的	備 考
事 務 所 用 地	太白区南大野田29-1 外4	19,176	1,432,193	大野田庁舎用地	
	若林区御町二丁目3-1 外2	10,076	110,340	その他庁舎用地	
	計	29,252	1,542,533		
合 計		2,600,505	8,822,747		





